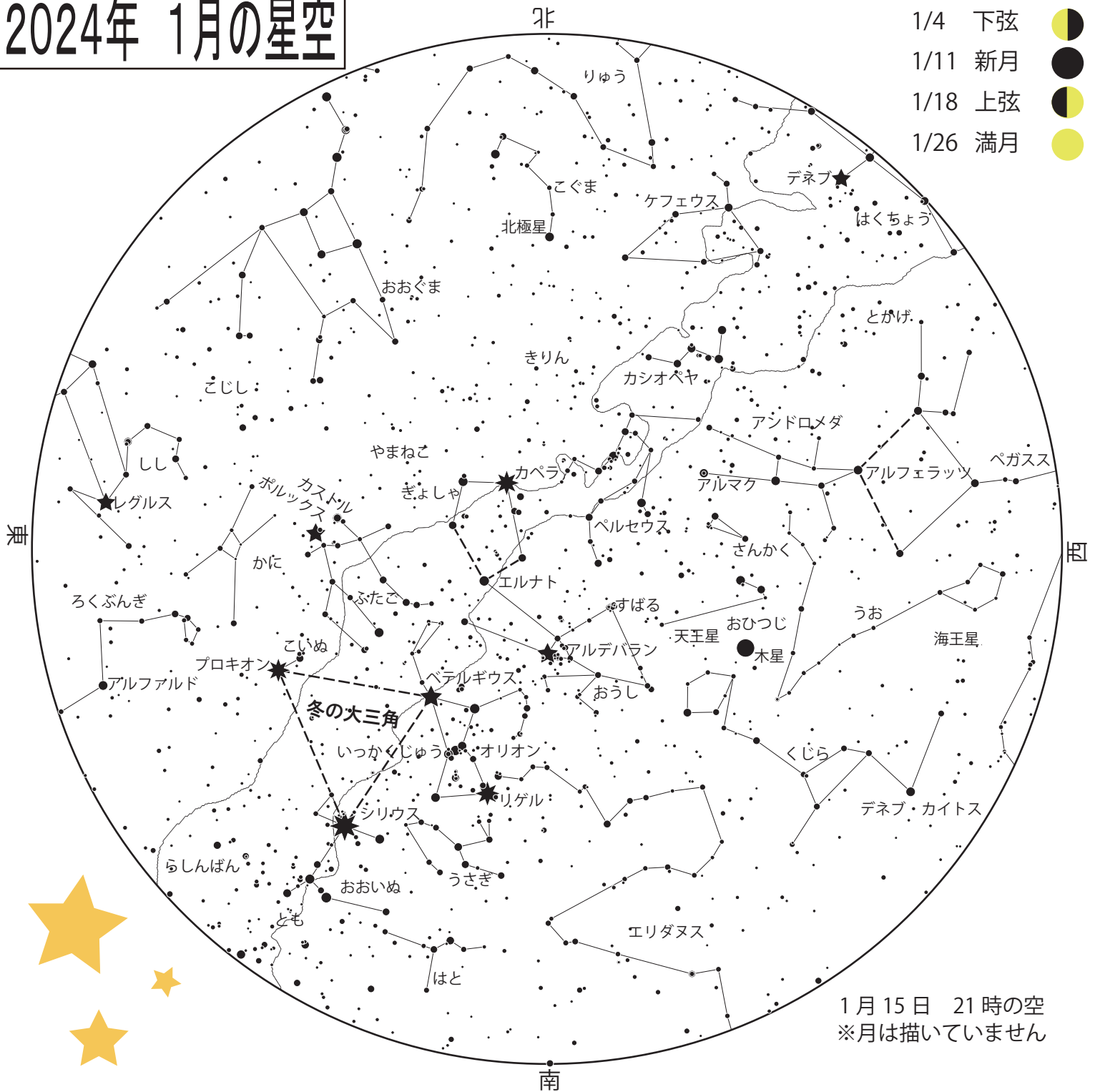


# 姫路で見る 2024年 1月の星空

図の中心が頭の真上(天頂)、まわりの円が地平線です。  
この星図は見ている方向の方位を下にしてください。

- 1/4 下弦 
- 1/11 新月 
- 1/18 上弦 
- 1/26 満月 



1月15日 21時の空  
※月は描いていません

今の時期の一番星は、空高い所にある**木星**です。21時ごろには南西の方角に見えます。

南から東の空にかけて、にぎやかな冬の星座の星々が夜空を飾ります。まずはリボンのような形をしたオリオン座を探してみましょう。オリオン座には2つの一等星、オレンジ色の**ベテルギウス**と青白い**リゲル**があります。真ん中にある3つの星の並び「三ツ星」を東の方へと伸ばしていくと、おおいぬ座の**シリウス**が見つかります。近くにはもうひとつ、こいぬ座の**プロキオン**もあります。ベテルギウス、シリウス、プロキオンをつなげば「**冬の大三角**」です。

オリオン座から西寄り、南の空高くにもうひとつオレンジ色の一等星**アルデバラン**があります。お誕生日の星座にもなっている**おうし座**の目印です。おうしの肩にある青白い星の集まりは「**すばる**」です。さらに北側にはぎよしゃ座の**カペラ**、2つ明るい星が仲良く並んでいるところがふたご座の**カストル**と**ポルックス**です。

冬の星たちがよく目立ちますが、西の空には秋の名残の星たちもまだ見えています。さらに東の空からは春の星座、しし座の姿も見え始めています。